

面白い学生には、ここで出会える。

「やまなし合同JIBUN説明会」開催します

日程：2018年2月19日（月）13:00～

場所：山梨県立図書館 1階イベントスペース

山梨大学地域未来創造センター（センター長 北村眞一）は、2018年2月19日（月）、山梨県立図書館にて、未来を考える大学生と山梨に関わる企業との新しい形のマッチングイベント「やまなし合同JIBUN説明会」を開催します。本イベントでは、大学生が企業に向けて1分間で自分自身をプレゼンすることで、従来の就職活動やセミナーでは伝えきれなかった自分の強みや社会への想いを表現します。イベントを通して、大学生は自分の生き方や働き方を見つめることにつながり、企業側は現代の学生の傾向を知ったり個性的な学生と出会える機会となります。



昨年の様子



昨年の様子

開催の背景

これまで以上に「マッチング」「自分らしさ」が求められている時代の新たな試み

昨今、「働き方改革」「ライフワークバランス」などが叫ばれ、大学生にとっても、就職に際して、単なる働き口を得るだけでなく、自分らしい生き方とは？働き方とは？を模索する必要性が増しています。企業側も、従業員の個々のライフスタイルを理解し、より良い関係性を築くことで長期的に成果を上げていく必要性があります。つまり、雇用する側と雇用される側の「マッチング」の重要性はますます高まっていると言えます。実際に、OB/OG訪問、リクルーターの活用が増加するなど、従来の企業が一方的にプレゼンを行う就職セミナーや、書類選考、面談といった採用活動にとられない新しい動きも活発化しています。そこで、本イベントでは、そのような時代の変化に対応するため、「大学生が企業にプレゼンする」という全国でも珍しい試みを行います。昨年は初めての開催で、大学生・企業側双方のプレゼンを行いました。大学生のプレゼンが大変好評だったため、今年はこちらに特化させて開催することとなりました。

今後のスケジュール

やまなし合同JIBUN説明会

日程：2018年2月19日（月）13:00～16:00

場所：山梨県立図書館 1階イベントスペース（山梨県甲府市北口2-8-1）

対象：エントリーした大学生（44名予定、応募は終了）、県内企業、一般者の観覧も可

費用：無料

公式サイト <http://miraiken.yamanashi.jp/jibun/>

Facebook <https://www.facebook.com/yamanashimirajibun/>

■『やまなし合同JIBUN説明会』3つのポイント

ポイント1 大学生は、既存の枠組みにとらわれずに自分を表現できる

従来の就職活動の枠組みでは、大学生側が自分を表現できるのは主に書類と面接です。しかし実際には、学生それぞれの個性や考えがあり、面接では伝えきれない想いがあります。本イベントは、大学生が1分間を使い自由にプレゼンすることで、従来の面接では伝えきれなかった自分らしさや社会への意気込みを表現でき、よりマッチングする企業と出会えるチャンスが膨らみます。

ポイント2 企業は、負担なく大学生と接点を持てる

山梨県は、小規模企業の割合が高く（日本全体では全体の85.1%が小規模企業なのに対して、山梨県は88.9%）、好調な業績を上げているにも関わらず採用活動に十分な費用や人員を割けていない企業が多く存在します。一方で、大学生は一般的に知名度が高い有名企業や上場企業などに志望が偏りがちで、小規模企業の存在が知られず、マッチングが生まれにくいという問題があります。本イベントは、企業は当日の観覧（無料）だけなので参加しやすく、経済的な負担なく学生にアプローチができるメリットがあります。

ポイント3 ユニークなワークショップで「自分らしい未来」を描く

本イベントでは、プレゼン当日までに2回のワークショップを開催します。1回目のワークショップ（2017年12月終了）では、プロの研修講師を招き、自己分析、プレゼンテーションの作成を行いました。2回目のワークショップ（2018年2月終了）では、劇団山の手事情社（*1）を招き、アサーション・トレーニング（*2）を行いました。これらを通して、大学生が単なる就職先を得るための活動ではなく、自分らしい未来、自分らしい生き方・働き方を具体的に思い描き、理想的な社会人人生を踏み出すことを目指しています。

*1 劇団山の手事情社 1984年に早稲田大学の演劇研究会を母体に結成され、以来、一貫して実験的な舞台を通して現代演劇のあるべき姿を模索している。その蓄積を体系化した独自の俳優養成方法「山の手メソッド」が演劇関係者や教育関係者に高く評価され、日本やヨーロッパで、幅広くワークショップを行っている。

*2 アサーショントレーニング 自分も相手も大切にし、お互いを思いやりつつ、自分の気持ち、考え、信念等を正直に、率直にその場でふさわしい方法で自己表現するトレーニング。

■第1回ワークショップの様子（2017年12月16日）



■第2回ワークショップの様子（2018年2月3日）



■運営団体概要

団体名 : 山梨大学地域未来創造センター
所在地 : 〒400-8510 山梨県甲府市武田4-4-37 山梨大学B-1号館315
代表者 : センター長 北村眞一(きたむらしんいち)
設立 : 2015年
事業内容 : やまなし未来創造教育プログラムの実施による「ひと」の地方への集積の支援
URL : <http://www.fucom.yamanashi.ac.jp/>

■本イベントに関するお客様からのお問い合わせ先

山梨大学地域未来創造センターCOC+部門
Tel : 055-220-8450

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

山梨大学地域未来創造センターCOC+部門
担当 : COC+推進コーディネーター・特任教授 佐藤 文昭 (さとう ふみあき)
Tel : 055-220-8450
E-Mail : fsatoh@yamanashi.ac.jp